

「自律移動支援に係る場所情報検討専門委員会」の設置及び 第1回委員会の開催について

1. 「自律移動支援に係る場所情報検討専門委員会」の設置について

(1) 概要

国土交通省では、すべての人が持てる力を発揮し、支え合って構築する「ユニバーサル社会」の実現に向けた取り組みの一環として、社会参画や就労などに必要となる移動等に関する情報を、ユビキタスネットワーク技術を活用し、「いつでも、どこでも、だれでも」が利用できる環境づくりを目指す「自律移動支援プロジェクト」を推進しています。平成16、17年度の2ヶ年間で、実証実験を積み重ねながらシステムの構築を図っていくこととしています。

今年度は、17年度の神戸での本格実証実験に先立ち、ICタグ等機器の通信安定性を検証するため、10月から神戸市内2ヶ所においてプレ実証実験を行ったところです。現在、本格実証実験に向けた通信機器の設置等の環境整備を進めており、17年度は、神戸市の旧居留地の面的エリア、新神戸駅、三宮駅、フェリーターミナル等の交通結節点等を中心に、年間を通じて本格実証実験を行うとともに、システムの技術仕様をとりまとめることとしています。

また、本年度、東京大学大学院情報学環・学際情報学府学際情報学専攻が「次世代ユビキタス情報社会基盤の形成」のテーマで文部科学省「21世紀COEプログラム」に採択されていますが、自律移動支援プロジェクトはこのCOEプログラムとも密接に連携しながら取り組みを進めています。

本プロジェクトでは、個々の場所を識別する固有のコード番号（場所コード）を付与し、ICタグ等の通信機器から利用者の携帯端末機器に発信することで、利用者がそれぞれの場所に応じた様々な情報やサービスをネットワーク上のデータベースからの的確に取得できるシステムを構築することが有効です。

このため、自律移動支援プロジェクト推進委員会（委員長：坂村健東京大学大学院教授）のもとに「自律移動支援に係る場所情報検討専門委員会」を設置し、本年度は、17年度に神戸などで実施する本格実証実験等に向け、ICタグ等に付与する場所コード体系について検討を行うとともに、17年度は、神戸などの本格実証実験における調査や実験結果等を踏まえ、下記の検討事項について検討するものです。

(2) 検討体制

学識経験者、行政関係者による専門委員会を設置します。

詳細は別紙のとおり。

(3) 検討事項(案)

場所コードの付与方法について

インテリジェント基準点のあり方について

場所コードとインテリジェント基準点等の連携について

その他

2. 第1回「自律移動支援に係る場所情報検討専門委員会」の開催について

日時 平成17年2月15日（火）10:00～12:00

場所 霞ヶ関ビル33F 東海大学校友会館（東海倶楽部） 阿蘇の間

東京都千代田区霞が関3-2-5 TEL 03-3581-6041

その他 当日は傍聴、カメラ撮り可能です。

問い合わせ先

上野政策統括官付 松浦政策調整官室

課長補佐 松本（内線53112）

TEL 03-5253-8111（代表） 03-5253-8695（直通）

別紙

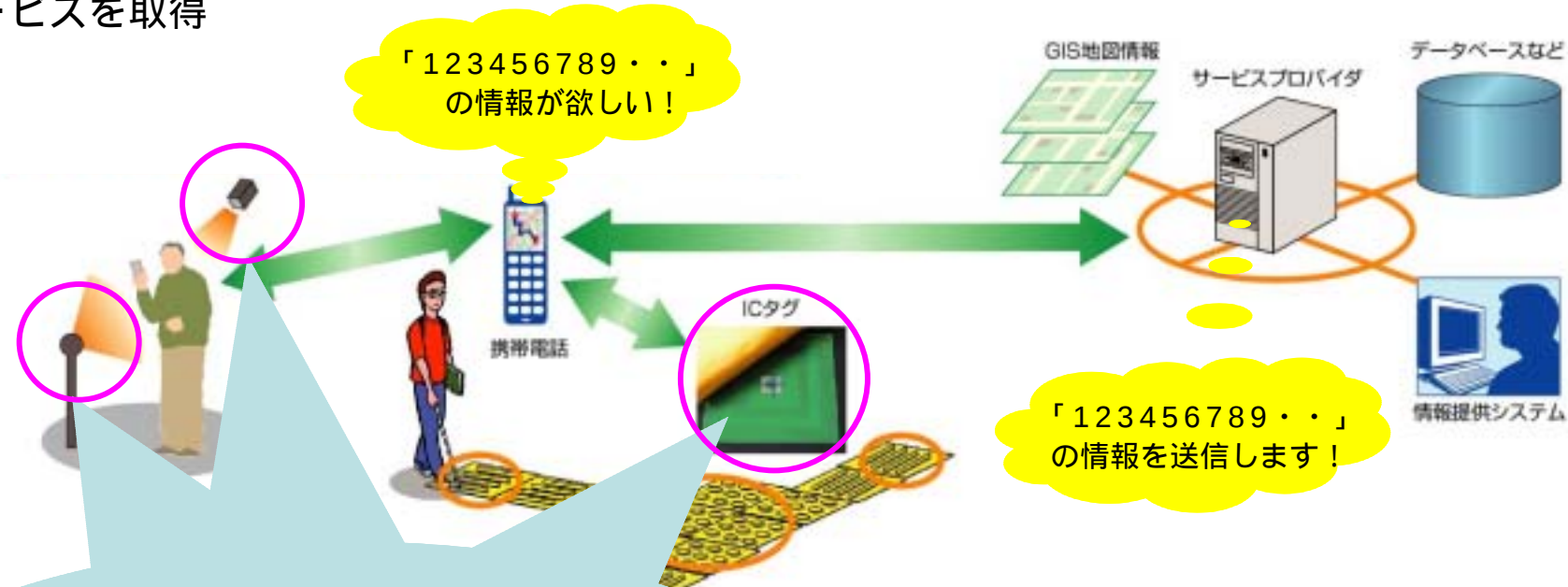
「自律移動支援に係る場所情報検討専門委員会」検討体制

委員長	大石 久和	自律移動支援プロジェクト推進委員会 プロジェクト顧問 東京大学COE特任教授
委員	川嶋 弘尚	自律移動支援プロジェクト推進委員会 委員 慶応義塾大学理工学部管理工学科教授
	柴崎 亮介	東京大学空間情報科学研究センター教授
	越塚 登	東京大学情報基盤センター助教授
	三村 和也	警察庁 交通局交通規制課課長補佐
	竹内 芳明	総務省 情報通信政策局技術政策課研究推進室長
	江波戸一敏	厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部企画課社会参加推進室長
	瀬戸 一美	農林水産省 総合食料局流通課商業調整官
	渡辺 直人	経済産業省 商務情報政策局サービス産業課 医療・福祉機器産業室課長補佐
	羽原 伸	青森県 県土整備部長
	野村 孝雄	東京都 建設局企画担当部長
	玉田 敏郎	神戸市 企画調整局調査室長
	北橋 建治	国土交通省 大臣官房技術調査課長
	武藤 浩	国土交通省 総合政策局観光企画課長
	道明 昇	国土交通省 総合政策局情報管理部情報企画課長
	廣瀬 隆正	国土交通省 都市・地域整備局都市計画課施設計画調整官
	池内 幸司	国土交通省 河川局河川計画課河川事業調整官
	宮地 淳夫	国土交通省 道路局道路交通管理課高度道路交通システム推進室長
	佐伯 洋	国土交通省 鉄道局技術企画課長
	坂野 公治	国土交通省 自動車交通局総務課企画室長
	春日井康夫	国土交通省 港湾局環境・技術課技術企画官
	松浦 壽彦	国土交通省 政策統括官付政策調整官
	秋山 實	国土地理院 参事官
	中村 俊行	国土技術政策総合研究所 研究総務官
	足立 敏之	自律移動支援プロジェクト推進委員会 神戸プロジェクトチーム座長 近畿地方整備局 企画部長

場所コードとは？

自律移動支援プロジェクト

- 個々の場所を識別するため場所に付与する固有のコード番号
- ICタグ等の通信機器に「場所コード」を付与し、携帯端末機器で「場所コード」を取得
- 携帯端末機器からネットワーク上のデータベースに問い合わせ、「場所コード」に対応した様々な情報やサービスを取得



「場所コード」 (例)

コード番号 = 1 2 3 4 5 6 7 8 9 . . .

管理者区分？

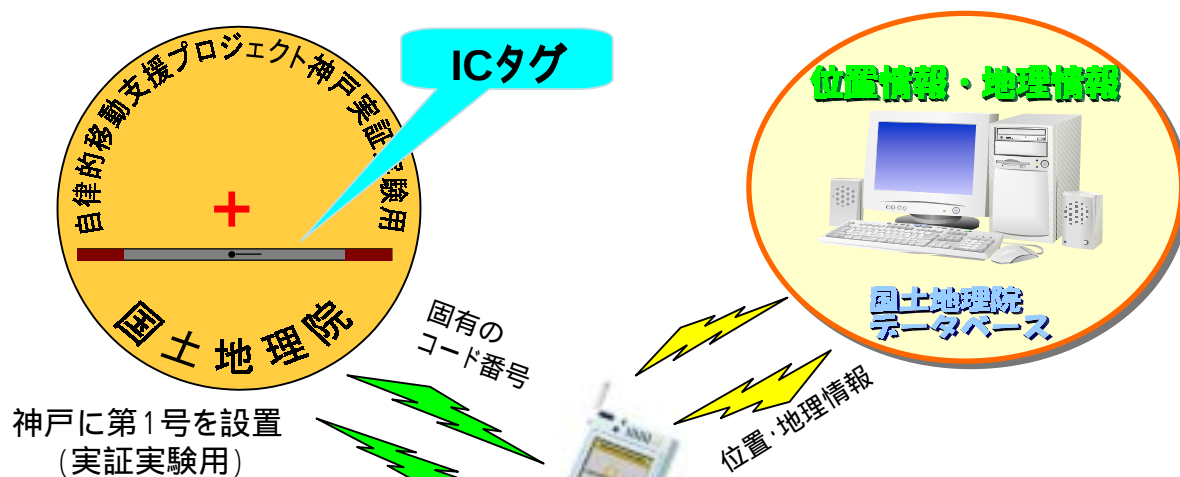
場所区分？

識別番号？

世界で初めて!!

インテリジェント基準点

- ・基準点とは、測量や地図作成において、正確な位置（経緯度、標高）を与えるための基準
- ・ICタグを埋め込んだ測量用の基準点（インテリジェント基準点）に携帯端末機器を近づけると、固有のコード番号が返され、データベースから位置情報や周辺の地理情報を表示



神戸ポートタワーまでは近いから歩いて行こうか。



自分の位置がすぐわかって便利だね。

現在地



周辺の地理情報

いつでも・どこでも・だれでも
容易に得られる位置情報

神戸ポートタワーは南西方向に
868mの位置にあります。

緯度: 34° 41' 17.2289"
経度: 135° 11' 36.7242"
標高: 2.426 m